

七中だより

第1号

令和3年4月15日(木)

校長 勝野 能光

令和3年度のスタートにあたって ~ご入学・ご進級おめでとうございます~

校長 勝野 能光

4月7日に第38回入学式を挙行いたしました。92名の新入生を迎え、2年生97名、3年生88名、合計277名で令和3年度のスタートをしました。今年度も、生徒と教職員で、これまで積み重ねてきた三鷹七中の良き伝統を引き継ぎながら、よりよい発展をめざします。

また、学校と家庭そして地域社会との信頼を基に、教職員一丸となって教育活動の充実に努め、子どもたちの健全な成長を支援していきたいと考えております。今年度も本校の教育方針にご理解いただき、それぞれのお立場からご支援をいただけますようお願い申し上げます。

式辞では、「三冠王を目ざそう」と話をしました。中学校で大切にしてほしい「関心・感動・感謝」の3つの頭文字がすべて「カン」なので「語呂合わせで、三冠(カン)王」なのです。

「関心」

中学生時代には、いろいろなことに興味や好奇心をもって体験することが大切です。好きなこと、興味関心のあることを探すことが大切です。それには、様々な方法がありますが、第一のお勧めは、「人の話をじっくり聞く」ことです。話をしっかりと聞いていると自然と興味関心は湧いてくるものなのです。友達の話、先生の話、保護者の話・・・相手の考え方や感情の動きに注意を向け、一生懸命話を聞いてみましょう。

「感動」

感動する心を大切にしてほしいのです。自分の脳の働きを変える一番いい方法は感動することと言われています。脳内の神経群に感動を司る部分があり、感動すると、判断力も理解力も高まるのだそうです。本や映画を見て感じる、桜の花を見てきれいだなと感じる、等々。自分で意識して感動することが大切です。感動が記憶を作り、脳を活性化させていくのです。

「感謝」

感謝の言葉「ありがとうございます」を素直に言える人になってください。感謝の心を「ありがとう」という言葉や笑顔で伝えることができると、自分だけでなく周囲の人たちの心も和ませ、幸せな気持ちになります。とくに身近な家族や親しい仲では、照れくさい気持ちもありますが、しっかりと言葉に出すことが大切です。

これからの学習や活動に「関心・感動・感謝」を高めよう。「三冠(カン)王を目指そう。」という気持ちで、失敗を恐れずに積極的に挑戦し、自分の力を試してほしいと思います。

今年度も「新しい生活様式」です。マスクの着用、頻繁な手洗い、消毒、給食や清掃の方法、ソーシャルディスタンス等。自分自身を守るため、家族友人を守るため、世の中を守るためには、変わらなくてはならないのです。引き続き「3C」というキーワードを伝えます。Change(チェンジ) Chance(チャンス) Challenge(チャレンジ)の頭文字の「3C」です。2・3年生の皆さんは何度も聞いていると思うかもしれませんが、1年生も含めて七中生全員が今こそ「3C」を意識して行動してほしいと思います。

入学式を挙りました。

4月7日(水)第38回入学式を挙りました。
今年は92名の新入生が入学し、これで全学年がそろい、令和3年度のスタートとなりました。

三鷹市教育委員会よりお祝いの言葉

本日、おおさわ学園三鷹市立第七中学校の一年生になられた皆さん、ご入学おめでとうございます。三鷹市教育委員会より皆さんのご入学を心からお祝いいたします。

これから始まる中学校の三年間は、人生の中で心と体が最も成長する時です。様々な活動において、皆さん一人ひとりがもてる力を最大限に発揮し、充実した学校生活を送られることを心から期待しています。

中学校では、規律ある生活の中で、新しい知識を吸収したり、自分の力を試したり、いろいろな学習活動に自ら積極的に参加することができます。また、多くの人々との関わりの中で、温かい人間関係を築いて豊かな心を育むこともできます。そのような経験から、自分の将来の生き方について夢や希望をもち、それを実現できる力を身に付けて欲しいと願っています。

皆さんのご家族に加え、おおさわ学園として小学校時代に顔なじみとなった先生方や上級生、そして地域の方々は、必ず皆さんの大きな力になってくださいます。もし心配なことや困ったことがあれば、遠慮せずにご相談してください。皆さんが安心して中学校生活を送れるようすべての人が全力で支援します。結びにあたり、保護者の皆さま、本日ここにお子さまのご入学の日を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育校として、ご家庭と学園の各学校、地域の皆様が相互に連携して本校の教育活動を一層充実させていけるようお願い申し上げます、お祝いの言葉いたします。

令和三年四月七日

三鷹市教育委員会



新入生誓いの言葉

野川の花も色づき、あたたかな春のおとずれと共に、私たちは第七中学校の入学式を迎えることができました。

コロナウイルスの影響で、小学校生活最後の一年も六年生としての活動がたくさん制限され、まだ中学生としての実感がかかず、不安な気持ちでいっぱいですが、しかし、小学校の経験を生かして、中学校のいろいろな行事や部活動、委員会などでも自分から挑戦していこうと思います。

中学校では部活動も楽しみです。部活動体験が無かったので、まだ入りたかった部活動が決まっています。自分にあつたものを選んで、大変な事があっても仲間と共に三年間やり通して、自分自身を成長させていきたいです。勉強面では、小学校より難しくなるので、家庭でも集中して予習、復習をし、漢検、英検などの資格も取って、授業についていけるようにします。

そして、羽沢小の人をはじめ、新たに出会う大沢台小の人やその他の小学校出身の人とも仲を深めていきたいです。そのために、自分のことだけでなく、相手の事を思って行動していきたい、楽しいクラスや学年を作りたいです。

新たな学校で不安になり、時には失敗することがあるかもしれませんが。そういう時には、小学校で学んだ協力することの大切さや、臨機応変に行動することを思い出し、乗りこえていきたいです。

慣れない学校生活での不安な気持ちを一日も早く消すために、日々努力していきます。

先生方、先輩方、迷惑をかけるかもしれませんがどうぞよろしく願います。

令和三年四月七日

新入生代表 藤川祐太



《5月の主な行事予定》

※新型コロナウイルスの感染者の状況によっては、中止、または変更になるかもしれません。

6日（木）安全指導・部活動保護者会	17日（月）生徒朝会・心臓検診（1年）
7日（金）全校朝礼・専門委員会・教育実習（始）	19日（水）体育祭予行
8日（土）学校公開・引き渡し訓練	22日（土）第38回体育祭
10日（月）振替休業日	24日（月）振替休業日
11日（火）中央委員会	27日（木）全国学力・学習状況調査（3年）
12日（水）鷹教研	28日（金）教育実習（終）・英語検定Ⅰ